

●質問のコーナー

以下のページでは、ありがちな質問に対する教員および学生の回答を掲載します。質問は、フォーマルなもの、インフォーマルなもの順で載せます。

<フォーマルな質問>

Q:3年からゼミに属すると聞きましたが、ゼミ選択はどのようにしたらいいのでしょうか？

A:2年生9月、後期が始まる直前に、ゼミについてのガイダンスが行われます。そこで、各ゼミの紹介、それぞれのゼミに属する先輩ゼミ生との懇談、ゼミ論と卒研（卒業研究）のちがいを、説明がありますので、参加してゼミ選択をどうするか、情報を集めてください。

Q:留学についておたずねします。留学した場合、卒業は一年延びるのでしょうか。また、向こうで受けた授業などは早稲田の単位として認められるのでしょうか。留学センターで聞くと、所属の学部できいてください、と言われました。

A:留学については、現代人間論系の以下のホームページに説明がありますので、まずそれを読んでください。

<http://www.waseda.jp/gendainingen/>

皆さんが読んだことを仮定して、その上で付け加えの説明を以下行います。

留学は短期、長期いろいろあるので、一概に卒業が伸びるとは言えません。長期に亘る場合、留学先での単位が認められないと、卒業年度が伸びることはあります。その場合、9月卒業（一学期遅れの卒業）などもあります。

単位が認められるのは、留学先での科目を、早稲田の授業の代替として見做すことができるか、によっています。まず、語学の授業は、早稲田の語学の代替科目として単位認定される可能性があります。一般の授業については、たとえば留学先で、トルストイについての講義に出席してよい成績をとってきても、「英文学」の演習にあたるものとは認められない可能性が高いでしょう。しかし、たとえば「映像と文学」の演習が仮にあったとして、その単位は早稲田の「英文学」の演習と認められる可能性があるかもしれません。つまり、科目の適合性をそれぞれの演習や講義を担当する先生が各自、皆さんが勉強した内容をみて判断しますので、そのために、留学先でとってきたどの授業を、早稲田のどの授業の代替として認定申請するか考えておいてください。そして、皆さんの成績、提出したレポートのコピーなどを先生方が判断する材料として帰国後提出してください。

Q:演習で使うテキストなどをコピーしたい場合、論系のコピー機とか使えるものはあるので

しょうか？

A：あります。33号館の7階にある論系室でお願いすると、現代人間論系の演習やゼミなどで使う皆さんの発表用のレジュメは、コピーできます。ただし、論系室は、お昼から開くので、午前中の授業などで使うためのレジュメは、前日までに用意して論系室でお願いすることになります。また、図書館で借りた自分の参考の本などは、自分のコピーカードで、各自行ってください。論系室ではできません。

Q：演習の単位の認定についてお伺いします。以前、自分の属さない論系の演習をたくさんとっていて、それが卒業要件に当たらないと言われて、パニックになった学生がいたと聞きました。演習は必ず現代人間論系の演習をとらなければいけないのでしょうか。

A：卒業要件として、ゼミを3-4年でとる場合、16単位（半期、8コマ分）の演習をとる必要があります。この16単位は、すべて現代人間論系の演習の必要があります。卒業要件にあたらなかったのはここに、現代人間論系外の演習を入れようと考えていたからですね。他の論系の演習をとった場合、単位として認められますが、それは16単位へ参入することはできないということです。

<論系での生活について>

Q：どんなことをやりたいと思って現代人間論系に進んだのですか？

- ・子どもや心の動きに興味があり、それらを学べるゼミが現人にたくさんあったので進みました。また、もし希望するゼミに進めなかった場合でも「面白そう」と思えるゼミがたくさんあったのも魅力的でした。
- ・社会に出ても、視野を広く持って生きていけるようにと思った。
- ・心理学も哲学もジェンダーもいろんな分野に興味があって、扱っている分野やゼミが自分の興味にあっていたので選びました。

Q：1年から2年になって論系進学先が決まったことでどんな変化がありましたか？

- ・現代人間論系の演習が選択できるようになったのが1番の変化で、自分の興味ある授業が増えました。
- ・自論系の演習を取り始めることで自論系の領域の授業が自然と増え、反対に他論系の領域の授業が減ることです。あまり深く考えずに興味のない論系を選んでしまい演習で苦労している人が結構いるのでよく考えて決めると良いと思います
- ・ゼミの進級を考えて、自分の興味のあるテーマのゼミの教授の授業や演習を履修していま

した。ゼミの雰囲気もある程度掴めると思うので、ゼミの情報をなんとなくみて履修を決めるのをすすめます。それでも決まらなかったら自論系の授業を幅広く受けるのもありだと思います。

- ・演習が入ってくるのが大きな変化です。普通の講義とのバランスを考えて受講していました。
- ・出来るだけ、行きたいゼミの先生の授業を受けました。無事ゼミが決まったあとは、残り少ないどのゼミにも属さない「無所属」という開放感を楽しみました。

Q：どんな雰囲気の人が多いですか？

- ・真面目な人が多いと思います。柔らかい雰囲気の人も多い気がします。
- ・穏やかだけど、興味関心があることに対してはすごく熱意を持って勉強している人が多いと思います。寛容な人がほとんどなので意見を言いやすい環境です。
- ・【頑張る人を応援してくれる優しい人たち】勉強したい！という人がいれば、決して否定せず尊重する。逆に学外で頑張っていることがある！という人がいれば、無理にゼミ内のあれこれを押し付けず尊重できる。という、緩く優しい空気感が流れています。

Q：先輩の一日（どんな感じで授業・バイト・サークルを行っていますか？コロナ前、コロナ禍、どちらも教えてください！

- ・私は、忙しめのチアリーディングサークルに所属していたので、自肅前は週5くらいで練習していました。授業は練習のある日に入れて、一週間の中で学校に行かなくていい日ができるようにしていました。
- ・予備校でバイトしていて、生徒の予定に結構よるので不定期ですが、授業が大体長くて5限までなので、朝か5限以降に寄って働くようにしていました。これはコロナ関係なく今も以前もです。バイトが忙しく、サークルは所属しているもののほぼ顔を出せていません。
- ・コロナ前・コロナ禍にかかわらずバイトはしていませんが、学外のボランティアをしています。サークルも週1回オンラインで活動しています。
- ・時間割優先、バイトは週に3、4回入れていました。サークルは週一だったので、あまり優先度は高くありませんでした。入学してすぐは固定シフトのバイトをしていましたが、予定が組みやすいように見えて、融通が全く効かないので、シフト自由のバイトがおすすめです。

Q：バイト、サークル等のバランスはどうすればよい？

- ・ 何に重きを置くかは人それぞれ。実際、卒業に必要な単位数はそれほど多くない。最低限取るだけなら、授業以外の時間を確保することは簡単。ただ、演習は授業時間外にやる課題が多くなりがちなので、取り過ぎには注意。半期で2つ(4単位)ずつ取っていくのがちょうどいい。(学生より)
- ・ 大学生活の彩りにバイトやサークル、部活などがあると思います。とはいえ、あまりそちらに打ち込み過ぎると、いつの間にか朝になっていて、結局授業に出れない、というパターンが増えてきて、単位を落としまくる…といった危険性もあります。それで留年となってしまうと本末転倒ですので、ぜひ適度なバランスを保つようにしてください。(教員より)

Q：卒業後の進路に関係がありますか？

- ・ 私自身は現代人間論系やゼミで学んだ内容から将来やりたいことが見えたかなと思います！就活に強い論系やゼミがあるのかはわかりませんが、進路を気にしすぎず一番関心のある分野を専攻するのが良いのかなと思います。
- ・【ない。(が、一部関係する。)] 論系で学んだ内容が、業務にどっぷり関わるような業種ではありません。しかし、ゼミで学んだ視点は多様な領域で発揮されると思います。

<授業について>

Q：領域横断的に学習できるのが文化構想学部の魅力ですが、一方で特定の専門性もちづらいという面もあります。文化構想学部で自分の関心を深めていくために履修で意識していた点ってありますか？

- ・ 履修で意識していた点は同じ先生の授業を履修する点です。
- ・ 私はゼミで専門性を高めようと思っていたので、他の授業は興味が少しでもあれば取るって感じでした。気になった授業を履修した結果、興味関心が浮き彫りになった気がします。
- ・ 2年生までは興味の赴くまま履修し、3年以降ゼミ所属以降)は一つのテーマを自分の中に持つようにしていました。
- ・ 自分はジェンダーや社会学、福祉学に興味があったのでその領域の授業を複数履修していました。関心を深めるのは、ゼミが決まってからでも、三年生になってからでも遅くないと思います。
- ・ とりあえず興味のあるものを受講していくことをオススメします。学びたいことが見つかって専門的に学んでいくのは、3年以降ゼミに所属してからで間に合うと思います。
- ・【○○×△△】という2つの領域をかけあわせる手法で自分自身の専門性を高めることをオススメします。1つ目は所属ゼミや論系の中で自分が興味を持てるトピックを深掘する。2つ目に学外のフィールドで自分が興味関心を持てる様なことを深掘する。そうすること

で、誰もまだ研究していないような独自の専門性を持てると思います。そもそも、「専門性」をなぜ持つ必要があるのか、という議論も必要だと思いますけど…)

Q：演習と講義は何が違うのですか？

- ・ 講義は基本座学。基本知識を学ぶ場。期末試験が肝。演習はディスカッションや発表など双方向型の授業が多い。毎回の授業参加が肝。(学生より)
- ・ 1年生のあいだは講義科目しか取れなかったのが、新2年生のみなさんにとって演習が何なのか、よくわからないところもあると思います。講義は多いものだと300名などが参加しますが、演習は最大でも35名です。そして基本的には現代人間論系の学生は現代人間論系の演習をとることになります。そして演習は学生の側が積極的に参加し、作り上げてゆくものです。逆に言えば、その演習が良い授業になるか、つまらない授業になるかは、参加者次第といった側面もあります。また、概説的な内容を取り扱う講義に比べて、より専門的に突っ込んで学ぶことになります。演習こそが、大学の醍醐味とも言えるでしょう。(教員より)

Q：体育会系の部活にはいつている場合、2年以上に進学してから授業履修の注意点はありますか？

・ リアルな話、演習は残りの3年間で16単位以上取らなくてはなりません。なので、興味関心も大事ですが、まずは授業を取らないと卒業することができないので、空きコマは作らず、部活がオフの日に集中して演習を取るようになっていました。自分は2年春に6単位、2年秋に6単位、3年春に4単位で取り切りました。また、教職との兼ね合いもあったので、基本的に学校に来れる日は一日中学校で講義を受けていました。恐らく自分が中心となって部活で活動するのは3年、4年生の時だと思うので、忙しいとは思いますが、2年生のうちに妥協せずに授業を詰め込みましょう。授業の日は授業、サークルや部活がある日はそれに全力を注ぐ。器用なことが出来ないのも、区切りを持ってやりました。特に教職は4-6限に授業が入ることが多いので、1日学校にいて授業を受けるのが1番いいんじゃないでしょうか。どうしても1日学校にいるのがきつい人は練習終わりや編集前に学校に来て教職だけ受ける。なんてスケジュールでもいいかもしれませんね。文構は教科専門科目が学部の単位に換算されるので、そこを上手く見つけて、できるだけ単位換算される授業を取ることをお勧めします。そうすれば、卒業に必要な単位と教職に必要な単位を同時に取得できます。僕の場合、演習以外はほとんど教職に必要な講義を文キャンで受けてました。そこは文キャンのアドバンテージだと思うので、そう言ったところをうまく利用してバランス取ってま

した。

- ・ 入りたいゼミに関連する授業を履修するなら(私は論系ホームページに載っているゼミのところでお勧めされていた授業をいくつか履修していました)、そもそも授業時間が練習時間に被っているゼミがあって入れないかもしれないので去年のゼミの時間割は予め確認しておいた方がいいと思います◎(時間割は確定では無いですが…)

2年生で演習を3つずつ取るのであれば、マイルストーンで負担を確認してから取ることをお勧めします!でもそんなに不安にならなくても何とかできるので、取りたい授業は是非とってください。

練習時間によっては、取れる授業が限られているかもしれませんが、GECの授業をとったりフルオンデマンドの授業を取ったりもしていました。

1年次もそうでしたが、保健体育科目は単位算入されないので気をつけて……

何を大切にするかは人それぞれですが、私はオフの日きちんと心と体を休める為に、授業は出来る限り取らず他の曜日で完結させるようにしていました。それでも毎回フルで単位取れています。大丈夫です。

精神的にも身体的にも時間的にも大変だとは思いますが、2年生が一番何も考えずにひたすら頑張れる時なので、是非、部活にも全力で取り組んで、尚且つ自分が楽しいと思える学びを続けてください。

教員より:ただ単位をとるだけならば詰め込むのもありなのですが、演習は報告などもあり負荷が高いので、半期に2コマまでにとどめておくのをおすすめします。(選外になる可能性もあるので、多く履修申請をしたい気持ちはわかりますが…)。学生が問題関心をもって自分なりに問いを深めていった報告・発表はあきらかに違いがわかります。いい成績をとるため、というより、大学で学んだ軌跡を残すために演習を詰め込みすぎないようにしてください。

<ゼミ>

Q:ゼミは自分の卒業論文の内容や研究したいことを具体的に定めてから選んだのか、それともゼミや論系の授業を通して研究内容を決めていったのか、どちらですか?

- ・ どの学問分野かだけ決めた。(社会学か教育学か、ジェンダーかなど)
- ・ 今もゼミ論のテーマは決まっていません!なんとなくの興味で選びました。
- ・ 私は1年の時にある先生に(その先生の授業に)一目ぼれしてその先生を追って論系とゼミを決めました。研究内容はゼミに入って絞っていきます。

Q:ゼミはどうやって選べばよいですか?

- ・ まずは、ゼミのテーマが自分の興味関心に合っているか。これから専門的な内容を学ん

でいけば、徐々に自分が何に興味があるのかわかってくる。次にゼミのスタイルが自分に合っているか。ゼミによっては、発表や話し合いがメインのものもあれば、1人ひとりでじっくり考えることがメインのものもある。(学生より)

- ・ まだ新2年生の段階では気が早いかもしれませんが、2年の秋にはゼミ選択を開始することになります。基本的には自分の興味関心に従って選択するのが良いでしょう。一方でゼミに入らず、教員に直接指導してもらう「卒業研究」を選ぶことも可能です。この場合、必ずしも指導教員を現代人間論系から選ぶ必要はありません。もちろん、まったくの初対面よりも、ある程度面識があった方が良いでしょう。もし現時点でゼミに入らず卒業研究を選択するつもりがあるならば、指導してもらいたい教員の授業（できれば少人数の演習）を取っておくのが良いでしょう。(教員より)